

公益社団法人愛知県臨床検査技師会 令和6年度定時総会 議事録

1. 招集日

令和6年5月1日

2. 開催日時

令和6年6月16日（日） 午前9時30分～12時00分

3. 開催場所

TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 3階カペラ

〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-6-3 ベルヴェオフィス名古屋

電話: 052-452-1525

4. 出席社員の状況

議決権のある当法人社員総数	3,817 名
総社員の議決権数	3,817 個
出席社員数	2,093 名（内事前議決権行使者出席者 1,986 名）
本総会議決権総数	2,093 個

5. 出席役員等

出席代表理事	藤田 孝
出席理事	内田 一豊
出席理事	刑部 恵介
出席理事	夏目 久美子
出席理事	柴田 典子
出席理事	石神 弘子
出席理事	神野 洋彰
出席理事	和出 弘章
出席理事	齊藤 翠
出席理事	小木曾 美紀
出席理事	田中 浩一

出席理事	杉浦 康行
出席理事	笹木 優賢
出席理事	橋村 正人
出席理事	石原 誉志美
出席理事	西谷 由美子
出席理事	畑 七奈子
出席理事	明壁 均
出席理事	犬塚 斉
出席理事	平松 慶一
出席監事	山崎 正夫
出席監事	岡田 元

6. 司会者 柴田 典子 庶務部長

7. 開会の辞 刑部 副会長

8. 会長挨拶 藤田 孝 会長

9. 総会役員選出

(1) 議長選出について

柴田 典子庶務部長から議長に富田 基嗣（社会医療法人宏潤会 大同病院）氏の推薦があり、満場一致をもって承認された。

(2) 書記任命について

議長から加藤 敏晴（志聖会総合犬山中央病院）、船本 亜生子（半田市立半田病院）両氏に推薦があり、満場一致をもって承認された。

(3) 資格審査委員、議事運営委員任命について

議長から以下の会員が指名され、満場一致をもって承認された。

尾張西	鈴木 健太郎	社会医療法人 大雄会 総合大雄会病院
尾張北	間瀬 実香	総合上飯田第一病院
尾張東	櫻井 裕之	名古屋市立大学医学部付属東部医療センター

尾張南	宮地 努	労働者健康安全機構 中部労災病院
知多	菊地 省吾	一般社団法人半田市医師会健康管理センター
西三河	大内 優菜	株式会社グッドライフデザイン
東三河	佐藤 比佐代	蒲郡市民病院
理事	小木曾 美紀	日進おりど病院
理事	西谷 由美子	社会医療法人 大雄会 総合大雄会病院

(4) 議事録署名人選について

議長から平田 基裕（青山病院）、夏目 薫（新城市民病院）両氏の推薦があり、満場一致をもって承認された。

10. 総会成立宣言

上記の通り社員の出席があったので、議長により本定時総会の成立が宣言され、議案審議に入った。

11. 議事

(1) 議案審議

1) 第1号議案 令和5年度事業報告

令和5年度（事業年度；令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の事業について、藤田孝会長から全体の概要について報告があり、以下、総務部門については夏目久美子副会長から、学術部門と臨床検査標準化事業については内田一豊副会長から、渉外部門については刑部恵介副会長から、各々議案書に従って詳細な説明があった。

次いで挙手で賛否を問うたところ、賛成95名、反対0名、議決権留保0名であった。議決権行使書による賛成は1,980名、反対は5名であった。よって、賛成多数で承認された。

2) 第2号議案 令和5年度会計報告

令和5年度（事業年度；令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の決算について、石神弘子会計部長から、議案書に従い下記書類の説明があった。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書（正味財産増減計算書）
3. 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類

4. 財産目録

令和 5 年度監査報告

山崎正夫監事から、令和 5 年度（事業年度；令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の理事の職務執行および上記書類について綿密に監査を行った結果、いずれも正確、適法かつ妥当であることを認めた旨の報告があった。

第 2 号議案について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,976 名、反対は 9 名であった。よって、賛成多数で承認された。

3) 第 3 号議案 令和 6・7 年度役員選任

議長より、定款の定めにより当法人の理事全員が、本定時総会の終結と同時に任期満了し退任することから、改選の必要がある旨の報告があり、次いで中村広基役員推薦委員長から、令和 6・7 年度役員選任について提案があった。

まず、会長候補理事として藤田 孝氏が提案され、挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,976 名、反対は 9 名であった。よって、賛成多数で承認された。

次いで副会長候補理事 3 名について提案があった。

内田一豊氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,973 名、反対は 12 名であった。よって、賛成多数で承認された。

刑部恵介氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,978 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

石神弘子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,978 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

続いて理事候補者 17 名について提案があった。

小木曾美紀氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権

留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,979 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

神野洋彰氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,981 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

齊藤 翠氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,977 名、反対は 8 名であった。よって、賛成多数で承認された。

和出弘章氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,980 名、反対は 5 名であった。よって、賛成多数で承認された。

田中浩一氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,977 名、反対は 8 名であった。よって、賛成多数で承認された。

杉浦康行氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,978 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

塚本実奈子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,979 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

藤田京子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 95 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,981 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

笹木優賢氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,971 名、反対は 14 名であった。よって、賛成多数で承認された。

大野善史氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,978 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

川村辰也氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,978 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

羽佐田香代氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,979 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

木村圭祐氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,980 名、反対は 5 名であった。よって、賛成多数で承認された。

伊藤保博氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,981 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

坂野俊和氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,978 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

西垣 亮氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,979 名、反対は 6 名であった。よ"愛臨技事務所" <aamt@aichi-amt.or.jp>って、賛成多数で承認された。

長谷川正和氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,979 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

理事候補者に引き続き、監事候補者 2 名についても提案があった。

山崎正夫氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,979 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

岡田 元氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 107 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,972 名、反対は 13 名であった。よって、賛成多数で承認された。

以上、令和 6・7 年度役員候補者は全員承認された。
なお、被選任者は、いずれもその就任を承諾した。

(2) 報告事項

1) 令和 6 年度事業計画

令和 6 年度（事業年度；令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の事業計画について、藤田孝会長から議案書に従って説明があり、引き続き総務部門については夏目久美子副会長から、学術部門については内田一豊副会長から、渉外部門については刑部恵介副会長から議案書に従って説明があった。

2) 令和 6 年度収支予算

令和 6 年度（事業年度；令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の収支予算書について、石神弘子会計部長から、議案書に従い説明があった。

3) その他

柴田典子庶務部長から、その他の報告事項はない旨の報告があった。

藤田会長より、今年度愛臨技担当で中部圏支部医学検査学会を名古屋で開催するとの報告がされた。

議長は、以上をもって議案審議が終了した旨を宣言し、書記及び資格審査委員、議事運営委員を解任し、自ら議長を解任した。

1 2. 会員からの意見・要望

会場参加者の舟橋恵二（JA 愛知厚生連 安城更生病院）会員より、令和 5 年度の決算において 500 万円ほどの正味財産が増えている。遊休財産を増やすよりは、技師会活動を支えている理事、あるいは学術部研究班班員などに対する報酬について再考していただければとのご意見・要望が出された。これに対し藤田会長より、以前はほぼボランティアのような形で運営していたが、今後の技師会活動を維持・継続させるために 2 年前より謝金規程を策定し、活動に対して謝金を支払うことと変更した。但し、この変更による会費の値上げとならないよう金額・内容について検討しながら改訂していることを報告した。

また、事前議決権行使者からのご意見が 2 件あったことが庶務部長より報告され、それぞれ以下のように会長より回答がされた。

- ① 今期途中で理事を辞められた方がいる。その報告及び後任の理事の選任などがされなかったのはなぜか（以前、補欠選任されていた記憶がある）。

回答：報告についてはいろいろな事情を加味して行い、ホームページで公開している理事会議事録で報告させてもらっている。また、理事の選任には総会での承認が必要であり、理事の定数は 17 人以上 21 人以内と定款で決められている。そのため、残りの任期が 1 年以上の場合は定時総会で補欠選任を行うが、残りの任期が 1 年未満の場合は、会務が滞りなく執行できるかを検討し、補欠選任が必要かを判断している。今回の場合、定時総会の開催の手間と会の運営への影響を検討し、今回は補欠選任ではなく 20 名で残りの任期を遂行することとした。

② チーム医療という場合、臨床検査技師という名称が表に出てこない。また、心不全療養指導士等の受験に際しても推薦状が必要です。もう少し『臨床検査技師』が表に出るようにできないか。

回答：愛臨技独自ではなかなか難しい問題ではあるが、日臨技の方でチーム医療推進委員会に加盟し医療職種内での存在感を上げるよう努めている。また、雑誌『Wedge』に検査技師の紹介記事を掲載するなど一般向けにも動いている。また資格受験に関しては腎臓病療養指導士についても同様の意見を聞いており、日臨技の方へ改善できないか働きかけをする。

1 3. 来賓挨拶

愛知県保健医療局生活衛生課課長 垣添寛和 氏に出席いただき、愛知県保健医療局長 長谷川勢子様よりの祝辞を代読していただいた。

1 4. 表彰式

第 22 回愛知県医学検査学会学術奨励賞 2 名

特別表彰 1 名

功労賞 4 名

永年職務精励者 44 名

1 5. 閉会の辞 内田 一豊 副会長

令和 6 年 6 月 17 日